

(あかばねえきにしくち(だい1き))

NO.15 赤羽駅西口(第 期)地区(機構施行)

1 計画の概要

計画地	北区赤羽西一丁目の一部		
計画の概要		計画地区の面積は約3.4haであるが、今回第 期として約0.8haを整備する。約50%は駅前広場と道路等公共施設となる計画で、公共施設の割合の高い地区であり、また、住宅・都市整備公団施行であるので4階以上に住宅を設け住宅の供給を図った。	
		商業施設については、地下1階から地上3階とし、住宅部分と完全に分離し地区内商業活動の核となるべき店舗を配置した。	
		敷地の東側、JR赤羽線沿いに4mの歩行者専用道路を設け、住棟入口から赤羽駅利用の利便を図り、交通広場第2号、補助街路第73号線沿いには、幅員0.5mの空地を設け、歩行者空間を確保した。	
地区面積	約0.8ha	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	地上14階/地下2階	高さ	約43m

2 都市計画の内容

名称	赤羽駅西口地区第一種市街地再開発事業				施行区域面積	約0.8ha
	区分	名称	幅員	延長	面積	備考
公共施設の配置及び規模	道路	補助線街路第73号線	10m [20m]	約80m	約800㎡	昭和21年4月25日 戦災復興院告示第15号 昭和45年8月13日 東京都告示第869号 昭和56年6月22日 東京都告示第709号 []内は全幅員
		駅広場 2			約2,950㎡ (約6,610㎡)	昭和21年8月20日 戦災復興院告示第100号 昭和37年7月26日 建告第1774号 昭和56年6月22日 東京都告示第709号
		区画街路	9m	約75m	約680㎡	
建築物の整備	街区	建ぺい率	容積率	建築物の高さの限度	壁面の位置の限度	主要用途
	1	約80%	約600%	高層部50m 低層部20m	別図で定める	(高層部)住宅 (低層部)店舗、その他
	街区	建築面積	延べ面積(容積対象)	住宅建設の目標		
1	約3,000㎡	約22,500㎡ (約21,600㎡)	約110戸	約11,700㎡		
建築敷地の整備	街区	建築敷地面積	整備計画			備考
	1	約3,800㎡	1. JR利用客のアクセスを確保するためJR沿いに建物を4m後退させ歩行者空間を確保する。 2. 歩行者の通行の利便を図るため補73沿い及び駅広場側の建物を0.5m後退させ歩行者空間を確保する。			
都市計画決定	昭和56年6月22日 東京都告示第712号					

3 高度利用地区

地区名	面積	容積率の 最高限度	建ぺい率の 最高限度	容積率の 最低限度	建築面積の 最低限度	壁面の 位置の限度
赤羽駅西口地区 都市計画決定	約0.8ha	600%	80%	300%	500㎡	0.5m, 1m
昭和56年6月22日 東京都告示第706号						

4 事業計画の概要

敷地面積	約3,770㎡	建ぺい率	約80%
延べ面積	約21,700㎡	容積率	約570%
用途	住宅、店舗等、駐車場	住宅戸数	約122戸
		駐車場	約64台
事業計画認可	昭和57年5月24日	総事業費	約100億円
事業計画変更	昭和61年3月29日		

5 経緯

年月日	内 容
昭和56年6月22日	都市計画決定
昭和57年5月24日	事業計画認可
昭和58年3月10日	権利変換計画認可
昭和58年3月31日	権利変換期日
昭和58年12月	工事着工
昭和61年3月28日	建築工事完了公告
昭和61年3月29日	事業計画変更認可

6 位置図



7 区域図



8 完成写真

